

月刊

立川と語ろう 立川に生きよう

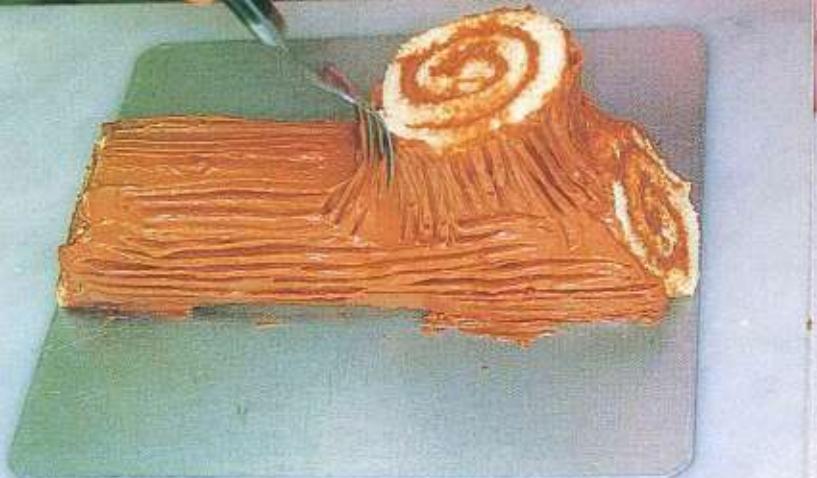
えくでひあん

〈EKUTEBIAN VOL.14 DECEMBER 1995 EKUTEBIAN〉

12



まい あーと ■ 銅板打ち出し「フーガ」by 松井 精三



宇津木みどりさん(富士見町1丁目)と ケーキづくりをたのしむ

趣味のケーキ作りが昂じて小さなケーキ工房を開いてしまった宇津木みどりさん。今回は誰でも簡単に作れるケーキとして「ブッシュ・ド・ノエル」をご指南いただいた。スポンジを焼くことができなければ市販のロールケーキを用い、デコレートするクッキー等も市販のもので良い。要は愛情。一家が囲むテーブルにはお母さんの手作りケーキ。今年のクリスマスは、ろうそくの灯りに映ることもたちの笑顔を楽しみましょう。

ロールケーキにチョコレートクリームでデコレートする。フォークを使えば簡単に木のイメージを出せる。あとは個性豊かに飾ればよい。ポイントは、チョコレートクリームが固まらないように良く湯煎しておくこと。





●えくてびあんレポート

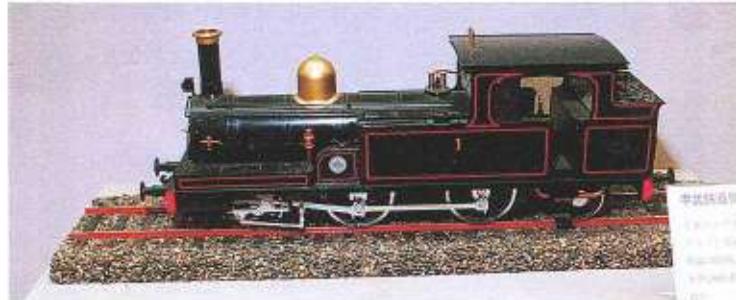
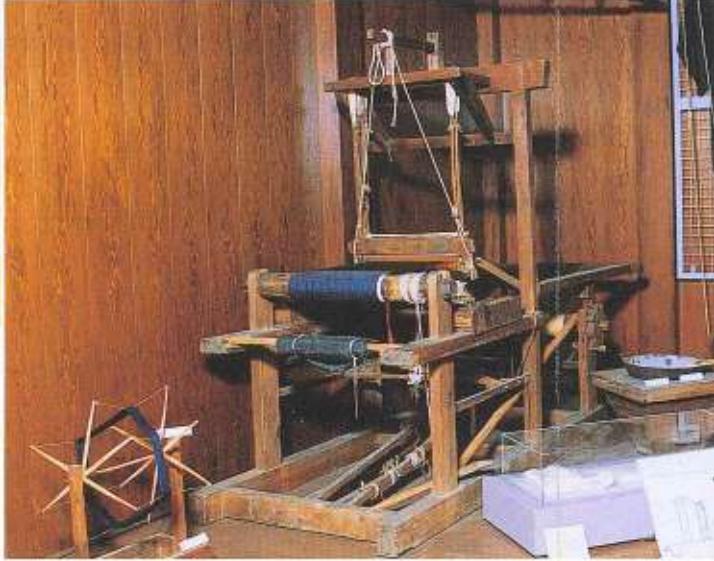
開館十周年を迎えた

レキミンへ 立川市歴史民俗資料館 行ってみよう

「立川市歴史民俗資料館」が昭和60年12月に開館して、この街もようやく文化都市の様相を呈してきたといっても過言ではないであろう。レキミンへ足を向ければ立川の歴史のすべてに目が届く。吹けば飛ぶような日常のあゆみに「おもし」をつけてくれるのが歴史ではないだろうか。市民諸君、レキミンへ行ってみよう！



立川市歴史民俗資料館
富士見町3-12-34
TEL 25-0860
●入場無料。
●休館日は月曜日です。



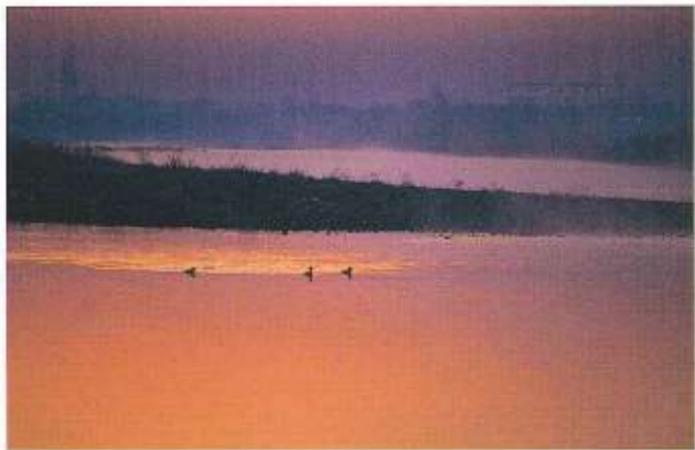
● (甲武鉄道)

明治22年、甲武鉄道の開通によって立川は多摩地区の要として発展してゆく。

● (立川飛行場)

立川に飛行場ができるのが大正10年。文明の利器としての最先端として発展した栄光と「軍都」としての不幸を併せもつことになる。





多摩川の朝

5

写真：鈴木克吉
俳句：小室高志

曙に
鴨舞い降りし
小波立つ